

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年9月22日～2016年9月28日)

平成 28 年(2016 年)9 月 30 日

H E A D L I N E S

## 政治

下院, 中絶関連法案の審議を開始  
 「法と正義」(PiS), 党集会を開催【23日・24日】  
 市民団体・憲法擁護委員会(KOD), 大規模抗議デモを実施  
 シドウウォ首相, 内閣改造を発表  
 ヴァシチコフスキ外相の米及び加訪問  
 上院国防委員会開催  
 国防次官, ラトビア訪問  
 王家瑞中国人民政治協商会議副主席の当国訪問  
 歴史外交評議会の初会合開催  
 カナダの中将, ポーランド訪問  
 国防大臣の非公式国防大臣会合参加  
 国連安保理の非常任理事国選挙についての大統領府報道官発言  
 ジェジチャク外務副大臣と英国のヘイトクライム担当高官との会談  
 ワイマール・トライアングルの国会議員会合開催

## 経済

財務大臣の辞任  
 「住宅+」計画  
 税・社会保障の一本化  
 法人所得税率改正  
 GDP成長率に関する財務大臣発言  
 8月の失業率  
 EUがワルシャワ地下鉄延伸への支出を決定  
 政府のサイバー・セキュリティ計画の進捗状況  
 PAIIZの新CEOが決定  
 「パリ協定」批准に向けた手続開始を決定  
 露ロスアトムがポーランドの原子力発電所建設計画に関心

## 大使館からのお知らせ

パスポートダウンロード申請書のご案内  
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ  
 大使館広報文化センター開館時間  
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000[http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！  
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

## 政 治

## 内政

下院、中絶関連法案の審議を開始【22日】

22日、下院は、市民団体が提出した現行法の定める中絶の条件を緩和する法案と中絶を完全に禁止する法案の審議を開始した。翌23日、下院は中絶条件を緩和する法案を否決し、現在、中絶禁止法案のみが下院審議プロセスに残っている。このような状況下、中絶禁止に反対する女性団体等の抗議運動が拡大している。また29日、欧州議会は10月5日にポーランドの女性を巡る状況につき審議を行うことを決定した。なお、現行法では、中絶は原則として違法であるが、母体に危険を及ぼす場合、レイプ等の犯罪によって妊娠した場合、胎児に著しい障害等がある可能性が高い場合の中絶は認められている。

「法と正義」(PiS)、党集会を開催【23日・24日】

23日及び24日、与党「法と正義」(PiS)は、ワルシャワ郊外で非公開の党集会を開催した。マズレクPiS報道官によると、シドゥウォ首相は同集会にて、国有企業改革、教育改革、医療制度改革等の複数の大きな改革案を近く発表する意向を示した。また関係筋によると、カチンスキ党首は、(昨年の総選挙の)勝利を祝する期間は終わった、新たな勝利に向

けて職務に全力で取り組まなければならぬ旨発言した。

市民団体・憲法擁護委員会(KOD)、大規模抗議デモを実施【24日】

24日、市民団体・憲法擁護委員会(KOD)は、夏期休暇が明けて初めて大規模抗議デモを実施し、主催者発表によると4万5千人～5万人が参加した(警察発表は1万2千人)。今次抗議デモは「ポーランド、憲法、民主主義を守る」というスローガンの下で行われ、共産主義時代の労働者擁護委員会(KOR)メンバー等も参加した。

シドゥウォ首相、内閣改造を発表【28日】

28日、シドゥウォ首相は記者会見を行い、シャワマハ財務大臣が辞任しモラヴィエツキ副首相兼開発大臣が財務大臣を兼任すること、閣僚評議会(内閣)経済委員会を設置し同委員会の委員長にモラヴィエツキ副首相が就任すること等を発表した。また同首相は、本年末までの国有財産省の廃止に関連し、来10月4日頃にコヴァルチク担当大臣と共に国有企業等の新たな監督体制につき発表を行う旨述べた。

## 外交・安全保障

ヴァシチコフスキ外相の米及び加訪問【19-23日】

19-23日、ヴァシチコフスキ外相は、ニューヨークにて開催された第71回国連総会に際し、サン・マリノ、モナコ、モザンビーク、タンザニア及びコソボの外相等との二国間会談を行った。また、米国シアトル市及びカナダ・バンクーバー市を訪問した。シアトル市では、マリー・シアトル市長、ボーイング社、マイクロソフト社の代表者及びポーランド・アメリカ商工会議所会員とも面会し、二国間経済関係について意見交換した。バンクーバー市では、アントン・ブリティッシュコロンビア州司法大臣及びカナダの実業家と会談し、二国間関係及び経済関係について意見交換を行った。

上院国防委員会開催【21日】

21日、上院の国防委員会が開催され、マチュレヴィチ国防大臣は、NATO首脳会合の成果等について報告した。同大臣は、NATOの大隊のポーランド国内への展開開始は2017年1月の見通しである。NATO首脳会合の成功の要因は政府が国防費をGDP比2%と決定したことが大きく、NATOの大隊をポ

ーランドへ展開する議論の鍵となったと説明した。

国防次官、ラトビア訪問【23日】

23日、シャトコフスキ国防次官は、ラトビアを訪問し、ガリソン・ラトビア国防次官と会談するとともにNATO首脳会合の成果とその反映と題した欧米安全保障会議に参加し、東方境界でのプレゼンス強化のための体制作りと師団司令部の体制等について協議した。

王家瑞中国人民政治協商会議副主席の当国訪問【24-27日】

24-27日、王家瑞中国人民政治協商会議副主席がポーランドを訪問し、クフチンスキ下院議長、カルチェフスキ上院議長及びヴァシチコフスキ外相等と会談し、包括的戦略的パートナーシップ、一帯一路に基づく協力等の二国間関係及び「16+1」協力につき意見交換した。また、同副主席はポモルスキ県にも訪問した。

歴史外交評議会の初会合開催【26日】

26日、今年7月にヴァシコフスキ外相が提唱した外務省諮問機関の歴史外交評議会の初会合が開催された。本会合に出席したジェジチャク外務副大臣は、本評議会はポーランドの歴史に関する正しい知識を促進すると共に、歴史的観点から外交活動への推薦・提案を行うことを目的としている、また、同会議ではウクライナとの関係が議題の一つであったと述べた。

#### カナダの中将、ポーランド訪問【26日】

26日、カナダの統合作戦司令部司令官ボウズ中將は、ポーランドに訪問し、統合参謀本部長ゴツウ大將を始め、参謀本部、統合全般司令部、統合作戦司令部の幹部と面会し、東方境界の安全保障状況等について協議した。

#### 国防大臣の非公式国防大臣会合参加【26-27日】

26～27日、マチェレヴィチ国防大臣は、スロバキアのブラチスラバで開催されたEU非公式国防大臣会合に参加し、モゲリーニEU外交安全保障代表の司会で、EUの総合安全保障戦略、EU・NATO協力、特にリビア・サハラ地域の共通の安全保障戦略・作戦等について議論した。

同大臣は、会合後、EUの新戦略には地域的に偏りがあってはならず、ロシアの作戦に対抗するためウクライナ・ジョージア等の東方のパートナー国への支援も含めた包括的な戦略にすべきであり、欧州全加盟国の防衛産業の発展も含めるべきであると述べた。

べた。

#### 国連安保理の非常任理事国選挙についての大統領府報道官発言【27日】

27日、マギエロフスキ大統領府報道官は、ラジオ・インタビューに答え、ポーランドが立候補している2018-2019年の国連安保理非常任理事国選挙について、現在のところ、130カ国強がポーランドの立候補へ何らかの形で支持を表明しており、ポーランドが安保理の非常任理事国となる可能性が非常に高いと述べた。

#### ジェジチャク外務副大臣と英国のヘイトクライム担当高官との会談【28日】

28日、ジェジチャク外務副大臣は政府間ヘイトクライム・プログラムの責任者であるポール・ジアナシ氏と会談し、英国でのポーランド人も含めた欧州市民を対象の外国人嫌悪を起因とした事件に対処するための協力について意見交換を行った。

#### ワイマール・トライアングルの国会議員会合開催【28日】

28日、ベルリンにて、ワイマール・トライアングル三国（ポーランド、独、仏）の国会議員が出席した会合が開催され、英国によるEU離脱等に関し意見交換が行われた。

## 経 済

### 経済政策

#### 財務大臣の辞任【28日】

シドウウォ首相は、辞任したシャワマハ財務大臣の後任としてモラヴィエツキ副首相兼開発大臣を兼任させる考えを示した。ただし、来年度予算案については元財務大臣が編成したものを維持するとした。シャワマハ元財務大臣は、辞任は政治的な状況に鑑み自ら申し出たものと記者に対して述べている。

#### 「住宅+」計画【27日】

閣僚評議会は「住宅+」計画の基本方針を承認した。主に低所得者等を対象に、国有地に賃貸アパートを建設するもので、2016年第4四半期から施行予定。アダムチュク・インフラ建設大臣は最初の入居は2019年となる見込みと述べている。

#### 税・社会保障一本化【26日】

コヴァルチュク無任所大臣はポーランド国営通信(PAP)に対して、所得税と社会保険料を2018年から一本化する方針と発言した。本件は9月初めにシドウウォ首相から言及があったもので、コヴァルチュク大臣によれば、今年末から来年初めにかけて法律の制定を目指すとのこと。

#### 法人所得税率改正【23日】

ドゥダ大統領は23日、法人所得税率を現行の19%から15%に減税する法案に署名した。2017年1月から施行予定では、一年の売上が120万ユーロ以下の法人と新規立ち上げ法人を対象とするが、軽減税率裨益のために意図的に法人を細分化することは許されていない。

## マクロ経済動向・統計

#### GDP成長率に関する財務大臣発言【26日】

シャワマハ財務大臣はテレビ番組の中で2016年

のGDP成長率は3.5%の見込みとし、成長率は当初予想より低いと経済は堅調と述べた。

## 8月の失業率【23日】

中央統計局(GUS)は、8月の失業率が7月を更に下回り8.5%になったと発表した。8月の登録失業者数は134万6,900人、新規失業者数は16万6,

800人。ラファルスカ労働大臣は、失業率の減少傾向が堅調になってきたことを示すものであり、今年の平均失業率は8.5%前後となるだろうと述べている。

## ポーランド産業動向

### EUがワルシャワ地下鉄延伸への支出を決定【23日】

EUはワルシャワ市の地下鉄2号線の延伸計画への支援に関する支出を決定した。計画全体のコストの約半分に当たる18.3億ズロチがEU基金より支援される。2019年より拡張工事は開始され、東西それぞれ3つの駅が新たに建設され、13両の新規車両が導入される予定。

### 政府のサイバー・セキュリティ計画の進捗状況【26日】

ストウレジンスカ・デジタル化大臣は、クラクフで開かれたサイバー・セキュリティ関連の国際会議において、ポーランドのサイバー・セキュリティが危機的

に低い水準にあるという監査結果を受け、政府関係機関の対策や同省が検討しているサイバー・セキュリティに関する政府計画について10月に閣議にかけられる見込みと述べた。

### PAIIZの新CEOが決定【27日】

経済開発省は、ポーランド情報・外国投資庁(PAIIZ)の新CEOに(T.ピスラ)Tomasz Pisula氏が就任する等新たな役員人事を発表した。同氏は直前まで経済開発省の管理部門の局長を務めていたほか、WBKザホドニ銀行(モラヴィエツキ副首相が就任前に所属)等でも勤務経験がある。新CEOはPAIIZの新組織への移行を行う事になる。

## エネルギー・環境

### 「パリ協定」批准に向けた手続開始を決定:環境大臣【23日】

シシュコ環境大臣は、外務大臣宛に「パリ協定」の批准手続開始の書簡を送付した。近く、大統領による署名に提出されると述べた。また、環境副大臣は外務省が批准に向けた特別法を準備していると述べている。

### 露ロスアトムがポーランドの原発計画に関心示す【26日】

ロシアの原子力企業ロスアトム社の担当者は、ポーランドの原子力発電所計画の入札が発表される際には、同社として関心があると語ったという。同社はカリニングラードでの原発建設計画の調査を再開する予定であり、将来の売電に関し、周辺地域、ひいては欧州全体の電力市場の動向を分析していると述べた。

## 大使館からのお知らせ

### パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3\\_001509.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html)

### 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

### 大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00



当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00, E メール: [info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp), 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

### 文化行事・大使館関連行事

#### **【開催中】 展覧会:「俳優、人形、影。日本と中国の演劇」【9月16日(金)～10月31日(月)】**

ワルシャワ市の国立歌劇場付属演劇博物館にて、日本と中国の演劇に関する展覧会が開催され、能面、衣装、小道具、楽器などが展示されています。

開催場所: ワルシャワ市国立歌劇場オペラの演劇博物館, ul. Plac Teatralny 1

詳細:

<http://teatr Wielki.pl/dzialalnosc/muzeum-teatralne/wystawy/aktorzy-lalki-i-gra-cieni-teatr-w-chinach-i-japonii/>

#### **【開催中】 波武道祭り2016 【9月18日(日)～10月23日(金)】**

ヴロツワフにて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による日本武道の祭典「波武道祭り2016」が開催中です。

10月21日(金)～23日(日) 合気道セミナー

開催場所: ヴロツワフ市, Wyspa Słodowa(波アイランド)及び第9 高等学校, ul. Piotra Skargi 31 (武道大会)

詳細: <http://www.fundacja-nami.pl/>

#### **【開催中】 花鳥画展 【9月21日(水)～12月31日(土)】**

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、花鳥画展が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://www.manggha.pl/exhibition/81>

#### **【予定】 そろばんワークショップ 【10月1日(土)】**

ワルシャワにて、Fundacja ちびワル主催による『そろばんワークショップ』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, Warsztat Warszawski, Pl. Konstytucji 4

詳細: <https://www.facebook.com/fundacijachibiwaru/>

#### **【予定】「日本の隠れた名所」観光セミナー 【10月5日(水)17:30～】**

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、「日本の隠れた名所」観光セミナーが開催され、日本アルプスのスキー場等、冬の旅行情報の紹介が行われます(ポーランド語のみ)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール:

[info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp), 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

#### **【予定】 第3回国産日本犬種の展覧会 【10月9日(日)】**

グリヴィツェ市にて、ポーランドケンネル協会ザブジェ支部主催による『第3回国産日本犬種の展覧会』が開催されます。

開催場所: シロンスク県, グリヴィツェ市, Ośrodek Wypoczynkowy "CZECZOWICE", ul. Ziemięcicka 62

詳細: <http://www.zabrze.zkwp.pl/>

#### **【予定】 展覧会「現代日本書道における西洋文化の影響」【10月20日(木)～11月6日(日)】**

トルン旧市庁舎博物館にて、日本現代書道に関する展覧会が開催され、7種の書風による書道作品99点が展示されます。

開催場所: トルン旧市庁舎博物館, Kamienica pod Gwiazdą, ul. Rynek Staromiejski 35

詳細: <http://www.muzeum.torun.pl/>

**〔予定〕 ヤン・シビス賞受賞記念展覧会【10月21日(金)～11月20日(日)】**

ポーランドアーティスト連盟ワルシャワ支部主催による『ヤン・シビス賞受賞記念展覧会』にて、受賞者の鴨治晃次氏による作品の展示が行われます。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市、Galeria DAP, ul. Mazowiecka 11a

詳細：<http://owzpap.org/>

**〔予定〕 極真空手選手権大会・オルシュティン市武道フェスティバル【10月22日(土)】**

オルシュティン市にて、オルシュティン極真空手クラブ主催による『第17回ポーランドシニアオープン・極真空手選手権・ポーランドジュニア極真空手選手権・オルシュティン市武道フェスティバル』が開催されます。

開催場所：ヴァルミア＝マズールィ県、オルシュティン市、Hala Widowiskowo-Sportowa „URANIA”, ul. Piłsudskiego 44

詳細：<http://www.karate.olsztyn.pl/>

**〔予定〕日本文化イベント「日本により近く」【10月23日(日)11:00～17:00】**

ザブジェ市にて、学生スポーツクラブ「アイキドウ」主催による日本文化イベント『日本により近く』が開催されます。合気道デモンストレーションのほか、着物のプレゼンテーション、折り紙ワークショップ、寿司の試食などが予定されています。

開催場所：シロンスク県、ザブジェ市、ul. Matejki 8

**〔予定〕 第10回ワルシャワ大学日本祭：戦争と平和―昭和天皇の日本【10月24日(月)～ 26日(水)】**

ワルシャワ市にて、ワルシャワ大学東洋学部日本学科主催による『第10回ワルシャワ大学日本祭：戦争と平和―昭和天皇の日本』が開催されます。日本に関する講演会及び学術発表、映画上映、文化行事が予定されています。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市、ワルシャワ大学図書館, ul. Dobra 56/66

詳細：<http://japonistyka.orient.uw.edu.pl/dni-japonii/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

**皆様からの情報提供をお待ちしています**

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

**【お問い合わせ・配信登録】**

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 [news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp)（ご連絡は電子メールでお願いします。）